

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

NO.992

14.1.15

「きかんし」に「直撃」されたあ〜！ かがやま〜

日本機関紙協会和歌山県本部発行の「きかんしかがやま」(A4版4頁・カラー)1月号(No.78)で「ひめだニュース」を取り上げていただき、「編集長(直撃インタビュー)」に「個性的な手書き新聞」と私、ひめだの写真入りで紹介してくれました。

音楽の練習会場がなくなる!!

先日、高松の方から「児童女性会館で音楽の練習をしているが、代替施設もないのに一方的に会館の使用が中止されることになり、困っている」という相談がありました。

その方は、子どもを含む15人ほどのバンドで月々2回、マーチングの練習などもしているとのこと。以前は住宅を閉めさせて練習をしていた時期もあったが家が増えてきて住宅地では練習ができなくなりました。

は練習ができなくなりました。言いいます。まわりの住宅に隣接していない児童女性会館は、練習室の数が広さを合わせ音楽の練習に最適だと言います。緊急に閉鎖する必要はあるのか、代替施設を用意してほしいとのこと。ママさんバンドや合唱など多くのグループが練習しているので、会館が閉鎖されると困っているのではないかと申し上げます。他の施設に問い合わせても音楽の練習そのものが出来ないところがほとんど。市として音楽の練習施設があってもいいのではと問い合わせ、私、ひめだも「その通りだ」と思いました。

フリーの人々

〈775〉



日本共産党 南ゴロウつ峰接合会
新春集会
1月19日(日)
午前11時〜午後3時
和歌山県 地場センター
入費 1000円
(年当のみ物)
午前中はお話し 昼食
後はお楽しみ会
二胡ヒップダンス
琴の演奏
腹話術
落語
合奏 など。
申し込みは
和歌山県 和歌山市 和歌山地区の
役員さんへ!!

こんにちは
日本共産党の
加藤 なおと
です。
(その3)

「めざす会」のこと①
人類にとって障害はいつの時代にも世界中どこでも一定の割合で出現します。今、日本の障害者は厚生労働省調査によると約800万人。全人口の6.5%。しかし世界を見ると障害の定義が異なりヨーロッパでは人口の14%が平均です。日本でも障害者の家族も含めれば障害者問題に関与する人は2000万人以上あります。まさに国民的課題です。4年前、障害者の尊厳を傷つけたと政府が心から反省して障害者自立支援法の廃止を約束して新障害者総合支援法ができました。しかし、中身は以前とあまり変わりません。全国各地で「自立支援法基本合意の完全実現をめざす会」が4年前の約束を果たせと政府に迫っています。和歌山でも障害者当事者で結成された「めざす会」の活動を次回ご紹介いたします。



加藤 なおと (県議予定候補)

オシャレな観光マップ完成

市民目線のおすすめのお店、スポットを紹介する「まちなか魅力発見マップ」第一号「わかやま ゆるゆるてくてく まち遊び 昼・夜」が完成したと届けてくれました。市が交付金を出し、NPO法人市民の力「わかやま」が働く女性に的をしぼって、一方向作成したとのことです。

A3版の片側に昼の、反対側に夜のお店が写真とかかわいいイラストで描かれ、地図が入っています。初老のおいやんには、ちよっと字が小さすぎると言いますが、読めないわけではありません。うまく折りたたんで、A6版になっているので持ち運びにも便利そうです。マップの配置場所は、JR和歌山駅・南海市駅・和歌山城の観光案内所、市内

12箇所のレンタサイクル拠点、市役所です。今後、公共施設や銀行、本屋、映画館、カルチャーセンターなどに配置してもらう予定だとか。次年度以降は、毎年ターゲットを変えてマップの作成をしていきたいとのこと。



くんにちは日本共産党

サービス残業

サービス残業は、労働基準法の違反行為であり、企業犯罪です。違反すれば懲役6カ月または30万円以下の罰金に処せられます。それにも関わらず

サービス残業は、まん延してきました。若者を使い捨てるブラック企業では、サービス残業や異常な長時間労働が常態化。その大きな原因が労働基準法に、使用者に労働時間の把握・管理を義務付ける明文規定がないことです。

日本共産党は00年に使用者が労働時間を管理する」として義務付ける「サービス残業根絶特別措置法」案を提案。01年に厚生労働省が出した「4・6通達」に「使用者は、労働時間を適切に管理する責務を有している」と明記されました。それ以降、厚生労働省の是正により企業が支払った金額は、12年間で2037億円に

「加藤なおと」の緑のノボリ

1月11日(土)昼過ぎ、私、ひめだは加藤なおとさん、宮前接会場の役員さんと手甲の交差点で「ハムレット」の宣伝を行いました。

これは、渡辺忠広市議の河西ブロックの取り組みに学び、南ブロックとして定期的に街頭宣伝をしようという決めで決めたものです。

和歌山 2月例会「ハムレット」

和歌山演劇鑑賞会の2月例会(2月21日(金)、22日(土)市民会館)は、劇団東演公演「ハムレット」です。

リア王、マクベス、オセロと並びシエークスピアの4大悲劇と呼ばれる名作中の名作で、見たことない人はぜひこの機会に、ご観劇ください。デンマークの王である父を叔父に暗殺された王子ハムレットの復讐劇です。今回の見所はモスク

です。新たに専断予定候補となった加藤なおとさんと一緒に行く初めての街頭宣伝になりました。風は冷たいもののこの日は天気も良く共産党のノボリと消費税増税反対のノボリとともに「加藤なおと」の文字も新しい緑のノボリがさわがかったです。

ワ・ユー・ゴザバト劇場のベリヤコーヴイッチという人が演出することです。

演劇鑑賞会は会員制で入会金2千円、月会費2600円で年間6回の例会に参加できます。入会の条件はただ一つ、12カ月は続けることだけです。例会の企画は会員のアンケートで決め、運営も会員自身が交代で行います。入会の申し込みは私、ひめだまで。